

3 共済組合単独事業

(1) 女子組合員保育補助（17年目）

本年度内に出産又は出産が予定される女子組合員に対し、母体保護及び保育に要する経費負担の軽減を図るために、保育用品を交付した。

区分	内容	交付数
Aセット	パジャマ、肌着（上・下）、タイツ、エプロン、ストレッヂカバーオール	136
Bセット	マザースバック、オムツカバー(2枚)	81
Cセット	ベビー毛布（カバー付）、ベビーバスタオル	130
Dセット	国民医学大事典、赤ちゃん百科	115
	計	462

(2) 銀婚祝賀（20年目）

本年度内に銀婚を迎えた組合員に記念品を贈呈して祝福するとともに、いわき教育事務所管内の該当者を招待して合同銀婚祝賀式を行った。

該当者 631名

合同銀婚祝賀式

期日 昭和57年11月13日

場所 ウエデンクプラザ新龍

出席者 いわき教育事務所管内の該当者 132人

(3) 親子招待（15年目）

母子家庭及び父子家庭の生活の主体者である組合員の日々の労をねぎらうため、親子ともども指定する旅館に招待し宿泊費の助成を行った。

参加者 組合員 67名、被扶養者 60名

小人 38名 計 165名

助成額 大人10,000円、小人 7,000円

(4) 保養所等利用助成（17年目）

組合員が保養又は旅行のため当支部指定の共済組合宿泊施設を利用した場合、利用者の経済負担の軽減を図るために利用券を発行して助成した。

なお、「あづま荘」「郡山会館」については、県教育委員会主催等の会議室利用助成も行った。

ア 助成額 宿泊利用 1泊につき 1,300円

会議室 あづま荘 5割

郡山会館 3割

イ 助成件数 宿泊利用助成12,055件

県内〃 9,287件

県外〃 2,768件

会議室利用助成

「あづま荘」 29件

「郡山会館」 79件

「その他」 26件

(5) 吊慰供花（10年目）

現職中に死亡した組合員の靈前に花輪を供えて、追悼の意を表した。

実施件数 28件

4 互助会単独事業

(1) 公益事業

① 互助会文庫（11年目）

広く県民の教育文化の向上と、振興発展に寄与するため、県立図書館に対し、図書を寄付し、移動巡回車「あづま号」に互助会文庫を設け、広く県民の利用に寄与した。

期日 昭和57年6月10日

寄付物件 一般図書 601冊

② へき地教育事業助成（11年目）

へき地学校の児童生徒の健康管理の一助とするため、県人事委員会指定特地以上のへき地学校に対し、救急医薬品を贈呈した。

対象学校 224校

配付品目数 51品目

③ 教育塔合祀遺族助成（9年目）

本県関係の教育塔合祀者の遺族で、教育祭（大阪市）に出席した遺族に対し、旅費を助成した。

(2) 厚生給付 次のとおり給付を行った。

区分	給付人員	給付総額(円)
医薬品補給給付金	5,454	52,144,000
結婚祝金	559	16,770,000
入学祝金	3,180	40,255,000
計	9,193	109,169,000

(3) 厚生事業

① 芸術鑑賞助成（8年目）

会員がてくれた舞台芸術を鑑賞することにより、これらに対する理解を深め教育の向上を図るために、観覧料の助成を行った。

助成状況は、次のとおりである。

ア 草原のシルクロード展・ロートレック展

県文化センター

イ 移動芸術

県内各地

② 指定旅館等利用助成

県内・県外に指定旅館を設け、会員が旅行等の際の便宜と経済負担の軽減を図るために、利用券を発行して助成したほか、教育関係諸団体が「あづま荘」及び「郡山会館」で会議をした場合、会議室使用料の助成を行った。

区分	施設数	助成件数	助成額(円)
県内	42	29,069	37,789,700
県外	9	1,655	2,151,500
計	51	30,724	39,941,200

③ 海・山の家及びスキーの家開設助成

夏季期間中における健康増進を図るために、海・山の家を開設、また冬季にはスキーの家を開設し利用助成を行った。